（別添）

旧耐震基準の木造住宅の除却における容易な耐震診断調査票

調査日時：　　年　　月　　日　午前・午後　　時

調査者氏名：

Ⅰ）建築物の概要

1．建築物の所有者：

2．建築物所在地：

3．階数：

Ⅱ）前提条件の確認（いずれも必須）

	チェック欄
木造住宅である	
昭和56年5月31日以前に新築の工事に着手した	

Ⅲ）一見して倒壊の危険性があると判断できる項目

（1以上ある場合は倒壊の危険性があると判断）

建物全体	全体又は一部に崩壊がある	
	全体又は一部に傾斜や変形がある	
地盤・基礎	地盤沈下が生じている	
	基礎がコンクリート以外（玉石、石積み、ブロック等）である	
	基礎がコンクリートであり、ひび割れや欠損が見られる	
老朽・腐朽	柱、梁、壁、土台等の構造部に白蟻の被害がある	
	柱、梁、壁、土台等の構造部に腐朽が見られる	
	柱、梁、壁、土台等の構造部に損傷や欠損が見られる	

Ⅳ）壁の割合

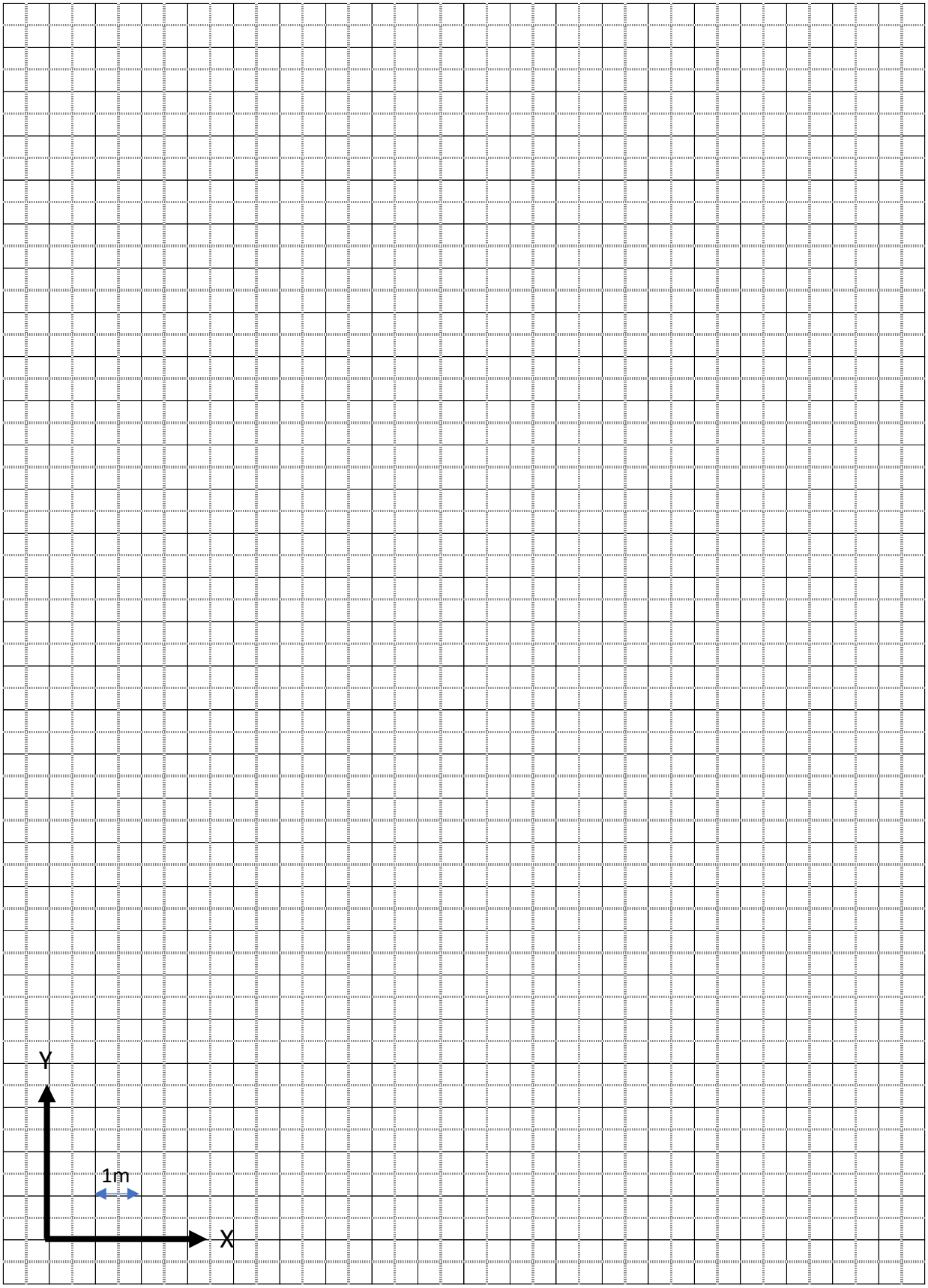
一見して倒壊の危険性があると判断できない場合でも、壁の割合が0.8未満である場合は、倒壊の危険性があると判断できるものとする。

	（イ）	（ロ）	（ハ）	（ニ）	(ホ)壁の割合
方向	壁の長さ（m）	建面（㎡）	イ／ロ	必要値	ハ／ニ
X					
Y					

（別紙）

IV）壁の割合　記入用紙

壁の長さの計測



（イ）　壁の長さの合計

①　X（横）方向

①	

m

②　Y（縦）方向

②	

m

①と②のうち**小さいほう**を記入してください。

イ	

m

（ロ）　面積

ロ	

㎡

（ハ）　単位面積あたりの壁の長さ

イ		÷	ロ		=	ハ	

（ニ）　必要な壁の長さ

ニ	

m

下の表から該当するものを選んで、上記 ニ に記入してください。

階数 屋根の種類	平　屋	2階建
軽い屋根 (鉄板葺・石綿板葺・ スレート葺等)	0．20	0．52
重い屋根 (かや葺・瓦葺等)	0．27	0．59

（ホ）　壁の割合

ハ		÷	ニ		=	ホ	